な出来事

2020年10~12月

	三重•愛知	全国•海外
	●シャープは主力の液晶パネルを手掛けるディスプレー事業を分社化し、亀山工場内に新会社「シャープディスプレイテクノロジー」を設立。〈10/1〉	●東京証券取引所でシステム障害が発生し、株式 などすべての売買を終日停止。1999年の取引の システム化以降で初めて。〈10/1〉
10月	●御浜町に、積水ハウスと米マリオット・インターナショナルが運営する宿泊施設「フェアフィールド・バイ・マリオット・三重御浜」が開業。〈10/12〉	●米司法省は関係する11州の司法当局と共同で、IT大手Googleを反トラスト(独占禁止法)違反の疑いで提訴。〈10/20〉
	●半導体大手のキオクシアは、四日市工場にフラッシュメモリーの新工場棟を建設すると発表。投資額は1兆円規模となる見通し。〈10/29〉	●菅首相は臨時国会で所信表明演説を行い、温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロとする目標を宣言。〈10/26〉
フォーカス	●文化・芸術分野のプロのクリエイターが伊勢市内 に滞在して創作活動に取り組む「クリエイターズ・ ワーケーション促進事業」が開始。〈11/2〉	●大阪市を廃止し、4特別区を新設する「大阪都構想」の賛否を問う住民投票が行われ、僅差で否決。〈11/1〉
11月	●愛知県は2020年10月1日時点の人口が前年と比較 して11,750人減少したとの調査結果を発表。1956 年の調査開始以来、初の人口減少に。〈11/13〉	●日中韓や東南アジア諸国連合各国など15か国は、地域包括的経済連携(RCEP)に署名。世界最大の自由貿易圏が誕生。〈11/15〉
	●三重県や第三銀行などの県内3金融機関、地域経済活性化支援機構(REVIC)は、観光振興で県内を活性化させるための連携協定を締結。〈11/16〉	●米国を代表する株価指標であるダウ平均株価 (30種)の終値が、史上初めて3万ドルの大台を 突破。〈11/24〉
	●放置自転車の台数で全国ワーストである名古屋市は、ITを活用し自転車撤去の効率化を図る実証実験を実施。〈12/8〉	●英国政府は米製薬会社ファイザーが開発した新型コロナワクチンの使用を世界で初めて承認。米国やEUに先駆けて接種を開始。〈12/2〉
12月	●脱炭素社会の実現に向けて産官学で連携しようと、三重県は「ミッションゼロ2050みえ推進チーム」を立ち上げ。〈12/17〉	●小惑星探査機「はやぶさ2」が52億km、6年間に及ぶ宇宙の旅で採取した小惑星「りゅうぐう」の石や砂などを積んだカプセルが地球に帰還。〈12/6〉
	●三重交通は、伊勢神宮の外宮と内宮を結ぶ路線で、2つの車両を蛇腹構造でつなげた連節バス 「神都ライナー」のプレ運行を開始。〈12/19〉	●2020年1月末にEUを離脱した英国が、EU加盟国 とほぼ同等に扱われる「移行期間」が終了。1月以 降、英国とEU間で通関手続きが必要に。〈12/31〉

2021年1~3月の予定

三重•愛知 全国•海外 医薬品を手掛ける興和は、中日ドラゴンズが本拠 大大統領就任式が行われ、バイデン氏が第46代大 地とするナゴヤドームのネーミングライツを取得。 名称が「バンテリンドームナゴヤ」に変更。〈1/1〉 統領に就任。レーガン元大統領の退任時年齢(77歳)を超え、米史上最高齢の大統領に。〈1/20〉 三重県は性的指向を第三者に暴露する「アウティ ●巨大津波と東京電力福島第1原発事故という未 ング」とカミングアウトの強制を禁止する条例案を県 曽有の複合災害で、2万人を超える犠牲者を出し 議会に提出し、20年度内に制定へ。〈2月~3月〉 た東日本大震災の発生から10年が経過。〈3/11〉 3 月 愛知県と名古屋市は、県ゆかりのノーベル賞受賞 マイナンバーカードが健康保険証として利用可能 者の業績を伝える「あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室」を名古屋市科学館内に開設。〈3/23〉 に。保険証を持ち歩く必要がなくなるほか、医療 費控除の申告が簡単に。〈3月〉

フォーカス 伊勢市内で「クリエイターズ・ワーケーション促進事業」が開始

伊勢市内で始まった「クリエイターズ・ワーケーション促進事業」は、新型コロナ感染症の全国的な感染拡大により落ち込んだ市内の観光業を盛り上げ、観光消費の拡大と観光PR、新しい旅のかたち「ワーケーション(ワーク+バケーション)」の試験的な取組などを目的に伊勢市が打ち出したプラン。文化・芸術分野のプロのクリエイターを対象に、9月4日~10月9日までの期間に参加募集を行ったところ、受入枠100人に対して全国から1,270人を超える募集があった。

参加クリエイターは、11月2日~3月15日までの期間で市内の宿泊施設に6~13日間宿泊する。それぞれの創作活動に取り組み、滞在終了後に提出する「滞在記」を通じて伊勢の発信を行う。参加者には宿泊料(1泊2万5,000円まで)の全額負担と、1人5万円の滞在支援金、創作活動のための場所が提供される。